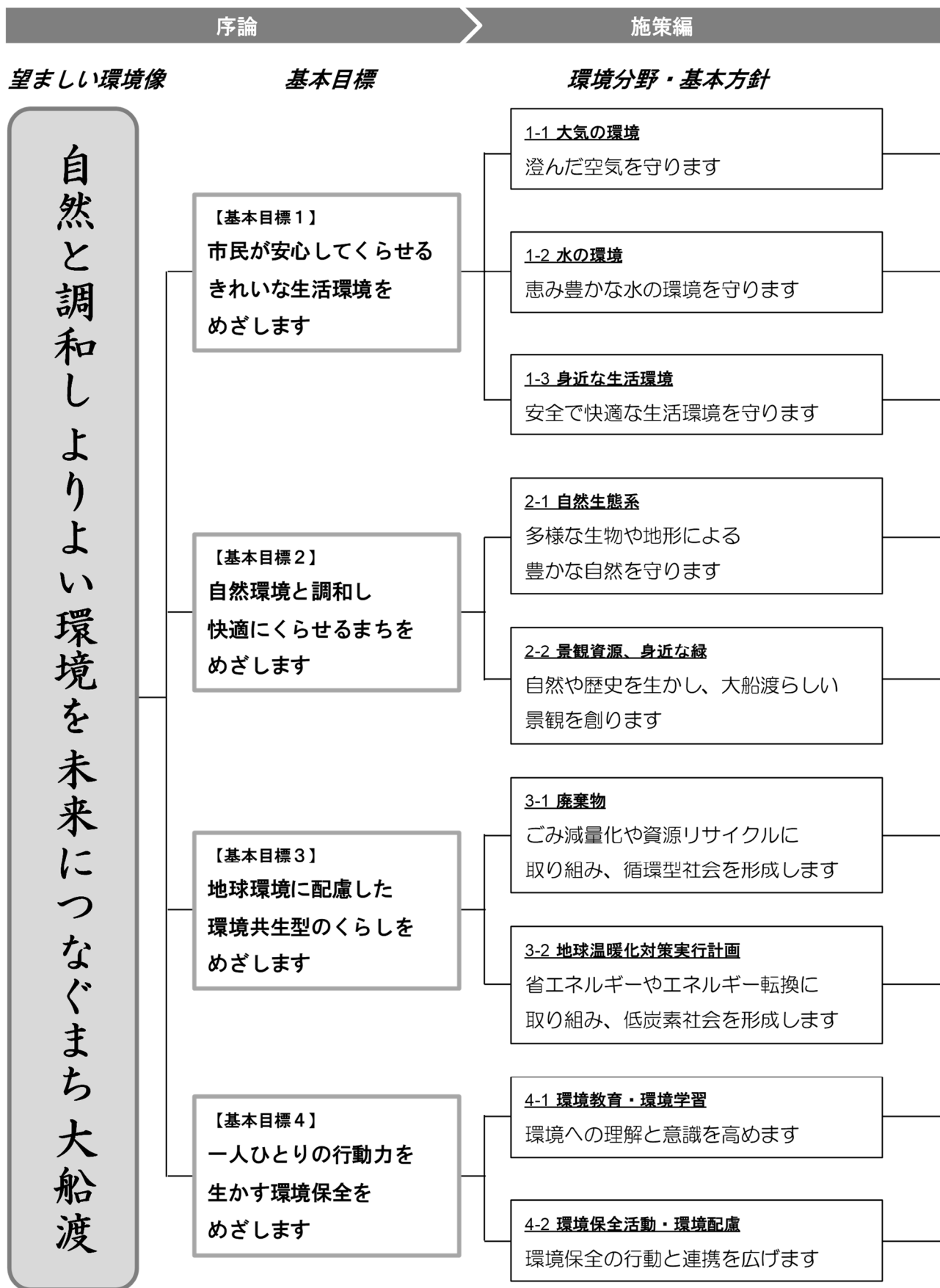


第 2 次 (旧) 大船渡市環境基本計画に係る  
令和 4 年度事業実施状況について

## ■第2次大船渡市環境基本計画の体系



施策の方針

- ①大気環境の監視
- ②工場・事業場対策
- ③自動車排ガス対策

- ①水環境の監視・汚濁事故対策
- ②生活系排水対策
- ③産業系排水対策
- ④水源保全・水質浄化

- ①騒音・振動、悪臭対策
- ②有害化学物質対策
- ③放射線影響対策

- ①希少な自然の保護
- ②里地・里山・里海の保全
- ③有害鳥獣・外来生物対策

- ①自然・歴史景観の活用
- ②緑化の普及・啓発

- ①3Rの推進
- ②廃棄物の適正処理
- ③環境美化の推進

- ①地球温暖化に関する啓発
- ②省資源・省エネルギーの普及
- ③環境負荷の小さいエネルギーの普及
- ④市の率先行動

- ①環境教育の推進
- ②人材育成と情報提供

- ①環境保全活動の推進
- ②日常生活における環境配慮の推進
- ③事業活動における環境配慮の推進
- ④開発事業における環境配慮の推進

市民・事業者の日常的な環境配慮行動

計画の推進及び進行管理

3Rの実践

エコライフの実践

エコオフィスの実践

エコドライブの実践

計画の推進体制

計画の進行管理

# 「環境分野・基本方針」ごとの令和4年度事業実施状況の概要

## 1-1 大気環境

### 澄んだ空気を守ります

二酸化窒素や降下ばいじん量の測定結果はおおむね良好であり、大気に問題は生じていない状況であるものの、悪臭や廃棄物焼却（野焼き）についての苦情・相談が市民から寄せられることがあり、それらについて現地調査やパトロール等の対応を行った。

また、市の公用車については、一部でエコカーではない車両があるものの、車両更新時にエコカー車両の導入に努めている。

#### ・達成目標の状況

項目	平成23年度実績	令和4年度実績	令和4年度目標
二酸化窒素	0.008ppm	0.004ppm	環境基準(0.04ppm以下)
降下ばいじん量	7.9t/km <sup>2</sup> /月(権現堂) 4.5t/km <sup>2</sup> /月(野々田)	3.0t/km <sup>2</sup> /月(下権現堂) 2.2t/km <sup>2</sup> /月(野々田)	10t/km <sup>2</sup> /月以下
市の公用車に占めるエコカー導入割合	60.29%	82.86%	計画期間中において、対前年度以上であること。

※二酸化窒素の令和4年度実績は速報値。

※公用車の「エコカー」は、低排出ガス認定自動車及びハイブリッド自動車。

## 1-2 水の環境

### 恵み豊かな水の環境を守ります

「さんご丸」等による清掃や油流出事故への対応等により、大船渡湾の環境保全に努めた。

令和3年度の県による公共用水域水質調査では、大船渡湾湾奥でCOD値が環境基準を超過したものの、その他の地点では環境基準を満たした。

#### ・達成目標の状況

##### (1) 県公共用水域水質調査結果

項目	平成22年度実績	令和3年度実績	令和4年度目標
盛川本流権現堂橋のBOD	0.8mg/l	<0.5mg/l	環境基準(2.0mg/l)以下
盛川本流佐野橋のBOD	1.2mg/l	<0.5mg/l	環境基準(2.0mg/l)以下
盛川本流川口橋のBOD	0.9mg/l	<0.5mg/l	環境基準(2.0mg/l)以下
立根川のBOD	1.1mg/l	0.5mg/l	環境基準(2.0mg/l)以下
吉浜川のBOD	0.6mg/l	<0.5mg/l	環境基準(1.0mg/l)以下
大船渡湾湾奥のCOD	2.5mg/l	2.4mg/l	環境基準(2.0mg/l)以下
大船渡湾湾央のCOD	2.3mg/l	1.9mg/l	環境基準(2.0mg/l)以下
大船渡湾湾口のCOD	1.5mg/l	1.4mg/l	環境基準(2.0mg/l)以下
大船渡湾の全窒素(湾央)	0.35mg/l	0.23mg/l	環境基準(0.3mg/l)以下
大船渡湾の全リン(湾央)	0.031mg/l	0.021mg/l	環境基準(0.03mg/l)以下
綾里湾湾奥のCOD	1.1mg/l	1.1mg/l	環境基準(2.0mg/l)以下
綾里湾湾口のCOD	1.1mg/l	0.8mg/l	環境基準(2.0mg/l)以下
越喜来湾湾奥のCOD	1.3mg/l	1.0mg/l	環境基準(2.0mg/l)以下
越喜来湾湾央のCOD	1.3mg/l	1.2mg/l	環境基準(2.0mg/l)以下
吉浜湾湾奥のCOD	1.2mg/l	1.1mg/l	環境基準(2.0mg/l)以下
吉浜湾湾央のCOD	1.3mg/l	1.0mg/l	環境基準(2.0mg/l)以下

※水質については、令和4年度実績値が未公表であるため、令和3年度実績値となる。

## (2) 汚水処理人口普及率

項目	平成22年度実績	令和4年度実績	令和4年度目標
汚水処理人口普及率	54.6%	76.6%	82.1%

※汚水処理人口普及率は、「公共下水道、漁排、浄化槽の整備人口／当市の人口」で算出。

令和5年3月31日時点の人口33,238人、整備人口25,469人（公共下水道14,639人、漁排1,004人、浄化槽9,826人）

## 1-3 身近な生活環境

### 安全で快適な生活環境を守ります

環境騒音測定の結果は、全測定箇所において環境基準内であった。

また、市内の空間放射線量測定及び農林水産物の放射性物質濃度検査は令和3年度で終了し、県が市内3か所で実施した測定結果を市ホームページで公表した。

#### ・達成目標の状況

項目	平成23年度実績	令和4年度実績	令和4年度目標
環境騒音	全ての測定地点で環境基準達成	全ての測定地点で環境基準達成	環境基準を達成する
空間放射線量の調査と、市民への情報提供	市内9か所で定点測定を週1回実施し、その結果を市広報紙及び市ホームページで公表している。	市の測定は令和3年度で終了 県が市内3か所で実施した定点測定結果を市ホームページで公表	市内で定点測定を実施し、その結果を市広報紙及び市ホームページなどで公表する。
農林水産物等の放射性物質濃度の検査と、市民への情報提供	(平成24年度現在) 農林水産物等の放射性物質濃度を検査し、その結果を市広報紙及び市ホームページで公表している。	令和3年度で終了	農林水産物等の放射性物質濃度を検査し、その結果を市広報紙及び市ホームページ等で公表する。

## 2-1 自然生態系

### 多様な生物や地形による豊かな自然を守ります

自然保護管理員の配置や自然観察会の実施等、自然保護意識の啓発を図った。

また、盛川周辺の法面草刈り、参議院議員通常選挙のポスター看板への岩手県産間伐材の使用、農林業での鳥獣被害対策事業等を行った。

間伐実施面積については、令和元年度に目標を達成した。

#### ・達成目標の状況

項目	平成23年度実績	令和4年度実績		令和4年度目標
間伐実施面積	149.46ha（累計）	25.33ha（単年度）	513.95ha（累計）	397.0ha（累計）

## 2-2 景観資源、身近な緑

### 自然や歴史を生かし、大船渡らしい景観を創ります

ジオサイトである赤崎町合足地域の津波石への解説看板の設置、市指定天然記念物「老杉」の適切な維持管理に係るワイヤー張替え、関谷洞窟住居跡の見学会（文化財めぐり）等を実施した。

#### ・達成目標の状況

項目	平成23年度実績	令和4年度実績	令和4年度目標
市街地の緑化水準	7.5%	12.6%	15%

※市街地の緑化水準は、「用途地域（都市公園、広場、公共施設等）918ha／緑地・空地面積115.78ha」で算出。

## 3-1 廃棄物

### ごみ減量化や資源リサイクルに取り組み、循環型社会を形成します

一般廃棄物試験分別収集事業の実施や、気仙広域連合におけるし尿処理の過程等で発生する汚泥を資源化する等により、廃棄物の削減に努めた。

また、大船渡地区環境衛生組合で資源回収実施団体に奨励金を交付する等、リサイクルを推進した。

へい獣埋却場については、市内事業者における死亡獣畜の処理ルートが確保されていること、近年の使用実績がないこと等から、施設を廃止した。

#### ・達成目標の状況

項目	平成22年度実績	令和4年度実績	令和4年度目標
1人1日あたりごみ排出量	581g	646g	500g

※上記のごみ排出量に、資源ごみ、再利用ごみ、事業系ごみは含まない。

## 3-2 地球温暖化対策実行計画

### 省エネルギーやエネルギー転換に取り組み、低炭素社会を形成します

「第3次大船渡市地球温暖化対策推進実行計画（事務事業編）」に基づき、市の事務事業において、省エネ・省資源の推進、廃棄物の抑制、森林整備による二酸化炭素吸収作用の保全及び強化に取り組むとともに、エネルギー使用量等を四半期ごとに把握する等、同計画の進捗管理を行った。

また、令和5年3月に同計画の第2期計画を策定し、2030年度の市の事務事業における二酸化炭素排出量を2013年度比で48.5%削減する目標を設定した。

市域における二酸化炭素排出量については、最新の公表年度である令和2年度実績において目標を達成した。

・達成目標の状況

項目	平成23年度実績	令和4年度実績	令和12年度目標 ※1
市の行政事務活動における温室効果ガス総排出量	平成11年度比27.5%削減	総排出量6,643.77トン 平成25年度比22.7%削減	平成25年度(8,590.91トン)比で40%削減(目標値5,154.55トン)

項目	平成21年度実績	令和2年度実績 ※3	令和4年度目標
市域における二酸化炭素排出量 ※2	平成21年度現在で336千トン 平成2年度比14%削減	総排出量273千トン 平成2年度比30.2%削減	平成2年度(391千トン)比で25%削減(目標値293千トン)

※1 第3次大船渡市地球温暖化対策推進実行計画(第1期)による目標

※2 環境省の簡易版マニュアルによる全市区町村の推計値

※3 市域における二酸化炭素排出量は令和3年度以降の実績値が未公表であるため、令和2年度実績値となる。

4-1 環境教育・環境学習

環境への理解と意識を高めます

海づくり少年団活動への支援、市制施行70周年・北里大学海洋生命科学部創立50周年記念事業として特別講演会を開催する等、環境教育の推進に努めた。

また、令和4年3月に策定した「大船渡市地球温暖化対策実行計画(区域施策編)」に掲げる温室効果ガス排出量削減のため、市の広報紙やホームページにより、地球温暖化対策に係る助成制度等の情報を周知した。

・達成目標の状況

項目	平成23年度実績	令和4年度実績	令和4年度目標
青少年の環境保全実践活動等参加団体数	12団体	14団体	30団体

4-2 環境保全活動・環境配慮

環境保全の行動と連携を広げます

市内一斉清掃や各種団体が連携した清掃美化活動による環境保全活動の促進、「エコ協力店いわて認定店」の更新、市産業まつりにおいてマイバッグ推進キャンペーンを行う等、日常生活及び事業活動における環境配慮活動の推進等を図った。

・達成目標の状況

項目	平成23年度実績	令和4年度実績	令和4年度目標
環境に配慮した行動を実践している人の割合	70.7%	83.7%	80%

※大船渡市市民意識調査より

## 「基本目標」ごとの実施状況等（まとめ）

### 1 基本目標 1 市民が安心してくらすきれいな生活環境をめざします

大気環境について、二酸化窒素、降下ばいじん量は目標を達成したほか、市公用車におけるエコカー導入率は、前年度を下回る年度があったものの、平成23年度から21.02%増加した。

水の環境については、大船渡湾湾奥のCOD値は環境基準を超過する傾向にあるが、他の項目については概ね改善傾向にある。

汚水処理人口普及率が、平成23年度から22%増加しており、生活排水による河川への負荷が減少したことが要因の一つと考えられる。

身近な生活環境について、環境騒音は、計画期間中全ての測定地点で環境基準を達成しており良好な状態であった。

東日本大震災に伴う原発事故に係る放射線量については、定点測定を継続して実施し、国の除染基準を下回る状況が続いたことから、令和3年度に市の測定を終了した。

### 2 基本目標 2 自然環境と調和し快適にくらすまちをめざします

自然生態系について、間伐実施面積は令和元年度に目標を達成し、適切な森林整備が行われた。

市街地の緑化水準については、目標を下回ったものの、平成23年度から5.1%増加しており、公園の整備により身近な緑の創出が図られている。

### 3 基本目標 3 地球環境に配慮した環境共生型のくらしをめざします

廃棄物について、市民1人1日当たりごみ排出量は、近年、ピーク時に比べると減少傾向にあるものの、目標を下回る結果となった。ごみ排出量は、第3次環境基本計画でも目標に掲げており、これまでの3Rに加え、Refuse（リフューズ、レジ袋や過剰包装等ごみになるものを断ること）を加えた4Rの取組を広く促進する必要性が明らかとなった。

地球温暖化対策については、市の事務事業における温室効果ガス排出量は、「第3次大船渡市地球温暖化対策推進実行計画（事務事業編）」により、新たに「2030年度の二酸化炭素排出量を2013年度比48.5%削減」の目標掲げた。

令和4年度の二酸化炭素排出量は、同計画の令和4年度目標である基準年度（平成25年度）比21.3%削減を上回る22.7%削減となっており、こうした成果を踏まえつつ、上記の「48.5%削減」の目標達成に向け、一層省エネや省資源等の取組を拡充する。

市域における二酸化炭素排出量については、令和2年度が最新の公表年度となるが、その時点で目標を達成している。今後も「大船渡市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）」により、市民・事業者・行政が一体となって温室効果ガス削減に取り組んでいく。



#### 4 基本目標4 一人ひとりの行動力を生かす環境保全をめざします

青少年の環境保全実践活動等参加団体数については、統合による学校数の減少や、近年では新型コロナウイルス感染症の影響により、目標を大きく下回る結果となったものの、令和4年度は、「市公共施設の利用拡大及びイベント開催へ向けた段階的目安」の改定及び廃止があったことから、同感染症の拡大前の状況まで増加している。

「環境に配慮した行動を実践している人の割合」については、令和元年度ですでに目標を達成しており、レジ袋有料化により、マイバッグを持参する人の割合が増加していること等が要因と考えられる。

第2次大船渡市環境基本計画の達成目標の結果

基本目標 1 市民が安心してくらすきれいな生活環境をめざします

1-1 大気環境

項目	平成23年度実績	平成25年度実績	平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度実績	令和元年度実績	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績	令和4年度目標	令和4年度における達成率区分
二酸化窒素	0.008ppm	0.006ppm	0.006ppm	0.006ppm	0.005ppm	0.005ppm	0.004ppm	0.005ppm	0.005ppm	0.004ppm	0.004ppm	環境基準(0.04ppm)以下	a
降下ばいじん量 (単位:t/㎞ <sup>2</sup> /月)	7.9(権現堂) 4.5(野々田)	10.7(権現堂) 7.3(野々田)	9.5(権現堂) 11.4(野々田)	8.9(権現堂) 6.9(野々田)	8.7(権現堂) 4.6(野々田)	9.9(権現堂) 5.9(野々田)	6.2(権現堂) 4.2(野々田)	4.8(権現堂) 3.4(野々田)	3.2(下権現堂) 2.8(野々田)	3.3(下権現堂) 2.4(野々田)	3.0(下権現堂) 2.2(野々田)	10t/㎞ <sup>2</sup> /月以下	a
公用車に占めるエコカー 導入割合	60.29%	62.41%	67.24%	71.07%	68.66%	67.65%	77.19%	78.07%	80.36%	82.24%	82.86%	計画期間中において、対前年度以上であること	a

※降下ばいじん量は令和2年度に測定箇所を権現堂から下権現堂に変更

※達成率区分は、a:90%以上、b:70%~90%未満、c:50%~70%未満、d:50%未満

1-2 水の環境

項目	平成23年度実績	平成25年度実績	平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度実績	令和元年度実績	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績	令和4年度目標	令和3年度における達成率区分
盛川本流権現堂橋のBOD	0.8mg/ℓ (平成22年度※)	1.0mg/ℓ	0.6mg/ℓ	1.1mg/ℓ	1.7mg/ℓ	1.2mg/ℓ	1.3mg/ℓ	0.8mg/ℓ	<0.5mg/ℓ	<0.5mg/ℓ	公表前	環境基準(2.0mg/ℓ)以下	a
盛川本流佐野橋のBOD	1.2mg/ℓ (〃)	0.7mg/ℓ	0.5mg/ℓ	0.5mg/ℓ	0.5mg/ℓ	0.5mg/ℓ	0.5mg/ℓ	<0.5mg/ℓ	<0.5mg/ℓ	<0.5mg/ℓ	〃	〃	a
盛川本流川口橋のBOD	0.9mg/ℓ (〃)	1.2mg/ℓ	0.8mg/ℓ	0.8mg/ℓ	<0.5mg/ℓ	0.6mg/ℓ	0.8mg/ℓ	0.5mg/ℓ	<0.5mg/ℓ	<0.5mg/ℓ	〃	〃	a
立根川のBOD	1.1mg/ℓ (〃)	0.8mg/ℓ	0.7mg/ℓ	0.5mg/ℓ	0.6mg/ℓ	0.6mg/ℓ	1.1mg/ℓ	0.6mg/ℓ	0.5mg/ℓ	0.5mg/ℓ	〃	〃	a
吉浜川のBOD	0.6mg/ℓ (〃)	<0.5mg/ℓ	0.5mg/ℓ	<0.5mg/ℓ	<0.5mg/ℓ	<0.5mg/ℓ	<0.5mg/ℓ	<0.5mg/ℓ	<0.5mg/ℓ	<0.5mg/ℓ	〃	〃	a
大船渡湾湾奥のCOD	2.5mg/ℓ (〃)	1.7mg/ℓ	1.7mg/ℓ	2.1mg/ℓ	2.0mg/ℓ	2.5mg/ℓ	2.4mg/ℓ	2.3mg/ℓ	1.9mg/ℓ	2.4mg/ℓ	〃	〃	a
大船渡湾湾中央のCOD	2.3mg/ℓ (〃)	1.2mg/ℓ	1.8mg/ℓ	1.9mg/ℓ	1.9mg/ℓ	1.5mg/ℓ	1.8mg/ℓ	1.9mg/ℓ	1.8mg/ℓ	1.9mg/ℓ	〃	〃	a
大船渡湾湾口のCOD	1.5mg/ℓ (〃)	1.2mg/ℓ	1.4mg/ℓ	1.2mg/ℓ	1.4mg/ℓ	1.4mg/ℓ	1.5mg/ℓ	1.5mg/ℓ	1.3mg/ℓ	1.4mg/ℓ	〃	〃	a
大船渡湾の全窒素(湾中央)	0.35mg/ℓ (〃)	0.29mg/ℓ	0.37mg/ℓ	0.17mg/ℓ	0.18mg/ℓ	0.19mg/ℓ	0.24mg/ℓ	0.27mg/ℓ	0.36mg/ℓ	0.23mg/ℓ	〃	環境基準(0.3mg/ℓ)以下	a
大船渡湾の全リン(湾中央)	0.031mg/ℓ (〃)	0.019mg/ℓ	0.023mg/ℓ	0.015mg/ℓ	0.018mg/ℓ	0.016mg/ℓ	0.021mg/ℓ	0.023mg/ℓ	0.025mg/ℓ	0.021mg/ℓ	〃	環境基準(0.03mg/ℓ)以下	a
綾里湾湾奥のCOD	1.1mg/ℓ (〃)	0.7mg/ℓ	0.8mg/ℓ	1.0mg/ℓ	1.1mg/ℓ	1.1mg/ℓ	0.9mg/ℓ	1.1mg/ℓ	1.0mg/ℓ	1.1mg/ℓ	〃	環境基準(2.0mg/ℓ)以下	a
綾里湾湾口のCOD	1.1mg/ℓ (〃)	0.6mg/ℓ	0.7mg/ℓ	0.9mg/ℓ	1.1mg/ℓ	0.9mg/ℓ	0.9mg/ℓ	1.0mg/ℓ	0.9mg/ℓ	0.8mg/ℓ	〃	〃	a
越喜来湾湾奥のCOD	1.3mg/ℓ (〃)	-	1.1mg/ℓ	0.8mg/ℓ	1.2mg/ℓ	1.4mg/ℓ	1.0mg/ℓ	1.2mg/ℓ	1.0mg/ℓ	1.0mg/ℓ	〃	〃	a
越喜来湾湾中央のCOD	1.3mg/ℓ (〃)	-	0.9mg/ℓ	0.9mg/ℓ	1.1mg/ℓ	1.5mg/ℓ	1.0mg/ℓ	1.2mg/ℓ	1.0mg/ℓ	1.2mg/ℓ	〃	〃	a
吉浜湾湾奥のCOD	1.2mg/ℓ (〃)	0.6mg/ℓ	1.3mg/ℓ	0.9mg/ℓ	1.2mg/ℓ	1.3mg/ℓ	1.0mg/ℓ	1.2mg/ℓ	1.2mg/ℓ	1.1mg/ℓ	〃	〃	a
吉浜湾湾中央のCOD	1.3mg/ℓ (〃)	0.7mg/ℓ	1.2mg/ℓ	0.9mg/ℓ	1.0mg/ℓ	1.5mg/ℓ	1.1mg/ℓ	1.2mg/ℓ	1.2mg/ℓ	1.0mg/ℓ	〃	〃	a
汚水処理人口普及率	54.6%	57.5%	60.3%	61.5%	63.3%	65.8%	70.5%	70.5%	74.9%	75.8%	76.6%	82.1%	a

※平成23年度実績については、公表年度等の都合により、( )内の年度の数値を記載しています。

1-3 身近な生活環境

項目	平成23年度実績	平成25年度実績	平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度実績	令和元年度実績	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績	令和4年度目標	令和4年度における達成率区分
環境騒音	全ての測定地点で環境基準達成											環境基準を達成する	a
空間放射線量の調査と、市民への情報提供	市内9か所で定点測定を週1回実施し、その結果を市広報及び市ホームページで公表している。	市内9か所で定点測定を週1回実施し、その結果を市広報及び市ホームページで公表した。	市内9か所で定点測定を隔週で実施し、その結果を市広報及び市ホームページで公表した。	市内9か所で定点測定を月1回実施し、その結果を市広報及び市ホームページで公表した。	市内9か所で定点測定を年2回実施し、その結果を市広報及び市ホームページで公表した。	市内9か所で定点測定を年2回実施し、その結果を市広報及び市ホームページで公表した。	市内7か所で定点測定を年2回実施し、その結果を市広報及び市ホームページで公表した。	市内7か所で定点測定を年1回実施し、その結果を市広報及び市ホームページで公表した。	市の測定は令和3年度で終了。県が市内3カ所で実施した定期測定結果を市ホームページで公表した。	市内で定点測定を実施し、その結果を市広報及び市ホームページなどで公表する。			a
農林水産物などの放射性物質濃度の検査と、市民への情報提供	農林水産物などの放射性物質濃度を検査し、その結果を市広報及び市ホームページで公表している。(平成24年度現在)	農林水産物などの放射性物質濃度を検査し、その結果を市広報及び市ホームページで公表した。	農林水産物などの放射性物質濃度を検査し、その結果を市ホームページで公表した。								令和3年度で終了。	農林水産物などの放射性物質濃度を検査し、その結果を市広報及び市ホームページなどで公表する。	a

基本目標 2 自然環境と調和し快適にくらせるまちをめざします

2-1 自然生態系

項目	平成23年度実績	平成25年度実績	平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度実績	令和元年度実績	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績	令和4年度目標	令和4年度における達成率区分
間伐実施面積	119.46ha	13.00ha	14.00ha	40.07ha	22.70ha	20.00ha	39.39ha	45.20ha	39.60ha	28.90ha(単年度) 488.62ha(累計)	25.33ha(単年度) 513.95ha(累計)	397.0ha(累計)	a

2-2 景観資源、身近な緑

項目	平成23年度実績	平成25年度実績	平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度実績	令和元年度実績	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績	令和4年度目標	令和4年度における達成率区分
市街地の緑化水準	7.5%	9.9%	11.6%	11.7%	11.7%	11.7%	11.7%	11.7%	11.7%	11.8%	12.6%	15.0%	b

基本目標 3 地球環境に配慮した環境共生型の暮らしをめざします

3-1 廃棄物

項目	平成22年度実績	平成25年度実績	平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度実績	令和元年度実績	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績	令和4年度目標	令和4年度における達成率区分
市民1人1日当たりごみ排出量	581g	622g	677g	675g	660g	666g	680g	676g	648g	651g	646g	500g	b

※市民1人1日当たりごみ排出量は、家庭系ごみ(資源ごみを除く)の量となっています。

3-2 地球温暖化対策実行計画

項目	平成23年度実績	平成25年度実績	平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度実績	令和元年度実績	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績	令和12年度目標	令和4年度における達成率区分
市の行政事務活動における温室効果ガス総排出量※	2,578.51t	8,590.91t	8,042.62t 平成25年度比 6.4%削減	7,738.33t 平成25年度比 9.9%削減	7,761.71t 平成25年度比 9.7%削減	7,186.24t 平成25年度比 16.4%削減	6,951.53t 平成25年度比 19.1%削減	7,065.41t 平成25年度比 17.8%削減	6,328.15t 平成25年度比 26.3%削減	6,698.83t 平成25年度比 22.0%削減	6,643.77t 平成25年度比 22.7%削減	5,154.55t 平成25年度比 40%削減	c

※平成23年度と平成25年度とでは対象施設数が異なることから、排出量に差が生じています。

項目	平成21年度実績	平成25年度実績	平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度実績	令和元年度実績	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績	令和4年度目標	令和2年度における達成率区分
市域における二酸化炭素排出量	平成21年度現在 で336千t 平成2年度比 14%削減	362千t 平成2年度比 7.5%削減	366千t 平成2年度比 6.4%削減	374千t 平成2年度比 4.3%削減	350千t 平成2年度比 10.5%削減	335千t 平成2年度比 14.3%削減	300千t 平成2年度比 23.3%削減	285千t 平成2年度比 27.1%削減	273千t 平成2年度比 30.2%削減	公表前	公表前	293千t 平成2年度比 25%削減	a

基本目標 4 一人ひとりの行動力を生かす環境保全をめざします

4-1 環境教育・環境学習

項目	平成23年度実績	平成25年度実績	平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度実績	令和元年度実績	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績	令和4年度目標	令和4年度における達成率区分
青少年の環境保全実践活動等参加団体数	12団体	7団体	12団体	8団体	12団体	25団体	5団体	7団体	4団体	4団体	7団体	30団体	d

4-2 環境保全活動・環境配慮

項目	平成23年度実績	平成25年度実績	平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度実績	令和元年度実績	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績	令和4年度目標	令和4年度における達成率区分
環境に配慮した行動を実践している人の割合	70.7%	70.6%	71.1%	76.8%	74.0%	75.1%	75.2%	81.2%	83.6%	84.6%	83.7%	80.0%	a

■ 1-1 大気環境 ■

【施策の方針①】大気環境の監視

No.	主な事業・取組名	内 容	令和4年度実施状況	令和4年度決算額(円)	担当課
1	「大船渡市の環境」の発刊	市内における環境の現状と対策（主として公害関連）等についてまとめた環境白書的な冊子を隔年で発刊する。	令和4年度版「大船渡市の環境」を発刊した。次回は令和6年度に発刊予定。	7,260	市民環境課
2	公害苦情処理	水質汚濁、不法投棄、悪臭、騒音等に係る市民相談に対応し、関係機関と連携を図りながら、必要な調査及び助言等を行う。	水質汚濁、悪臭、廃棄物等に係る市民からの相談に随時対応した（9件）。	0	市民環境課
3	道路粉じん量調査	沿道における道路粉じん量について、通年で調査を実施する。	2箇所の調査地点（大船渡町野々田、猪川町下権現堂）で、通年実施した。調査結果は概ね良好であった。	96,800	市民環境課
4	酸性雪調査	森林の衰退や魚類の減少等、自然環境等に大きな影響を及ぼす酸性雪についての調査を実施する。	東北都市環境問題対策協議会の共同調査として、酸性雪の調査を実施した。測定の結果、酸性雨の基準値（pH5.6以下）に達した時期はなかった。 ・調査期間：令和5年1月16日から2月12日まで	6,600	市民環境課
5	二酸化窒素の常時監視測定	二酸化窒素（NO <sub>2</sub> ）の常時監視測定を実施する。（県）	常時監視を実施した。測定結果は概ね良好であった。	0	市民環境課
6	アスベスト濃度調査	東日本大震災により被災した建築物等の解体撤去作業やがれきの処理等に伴い、アスベストの飛散状況を把握するため、環境大気中のアスベスト濃度を調査する。（環境省、県）	【平成26年度終了】		市民環境課
7	光化学オキシダント濃度の測定	県内5箇所（盛岡市、北上市、奥州市、一関市、宮古市）で濃度の測定を実施し、基準値を超えた場合は、注意報を発令する。（県）	県内で基準値を超えた日が数日あったが、平均濃度は過去5年の平均程度であった。	0	市民環境課
8	公共工事等における建設機械の排ガス抑制	公共土木工事に使用する建設機械について、排出ガスを削減するために、排ガス対策型の機械を使用する。	公共土木工事に使用する建設機械について、排出ガスを削減するために、排ガス対策型の機械を使用するよう、市営建設工事受注業者に対し指示した。	0	建設課
9	積込中継施設に係る各種環境測定事業	ごみ収集及び中間処理に伴う施設近隣の環境保全のため、定期的に水質汚濁、騒音、振動、悪臭に係る調査を実施する。	定期的に水質汚濁、騒音、振動、悪臭に係る環境測定を実施し、いずれも異常は見られなかった。	1,100,000	大船渡地区環境衛生組合

【施策の方針②】工場・事業場対策

No.	主な事業・取組名	内 容	令和4年度実施状況	令和4年度決算額(円)	担当課
10	環境パトロール	公害苦情の発生原因となった事業場等を対象に、県と連携し、環境パトロールを実施する。	県と連携し、悪臭発生原因の現地調査を行った。	0	市民環境課
11	環境保全協定締結の推進	環境の保全と公害の未然防止を図るとともに、事業者が自主的に環境への負荷を低減するよう誘導するため、公害の原因となるおそれのある施設等を使用する事業者と地域住民等の協定締結を推進する。	令和4年度の新規締結なし、累計締結数39件。	0	市民環境課
12	工場、事業場等への立入調査	環境保全諸法令に基づく届出内容等を確認するため、大船渡保健所と連携して立入調査を実施する。	実績なし。	0	市民環境課
13	事業者環境意識啓発事業	大船渡市環境保全推進協議会など事業者が構成員となる団体等を通じて、事業者の環境意識の啓発を図る。	大船渡市環境保全推進協議会会員に対し、環境週間にあわせて公害防止施設一斉点検の実施依頼をするなど、啓発活動を行った。	0	市民環境課

【施策の方針③】自動車排ガス対策

No.	主な事業・取組名	内 容	令和4年度実施状況	令和4年度決算額(円)	担当課
14	エコドライブの普及	ふんわりアクセルやアイドリングストップ、加減速の少ない運転など、環境にやさしい運転に取り組む。	地球温暖化対策実行計画（区域施策編）の取組項目のひとつとして、実践を推進した。	0	市民環境課
15	エコカーの導入	市の率先行動として、公用車の更新時にエコカーの導入を進める。	電気自動車導入経費等を調査した。 エコカー保有台数：全105台中87台。	0	財政課
	公共工事等における建設機械の排ガス抑制	(再掲 1-1①No.8参照)			建設課
16	都市公園、緑地樹木保守管理	都市公園の樹木や街路樹を適切に保守する。	都市公園及び緑地等の支障木の伐採・剪定等、保守管理に努めた。 ・伐採：下平公園支障木 ・剪定：37公園8緑地	963,270	土地利用課

達成目標の進捗状況：大気環境

項目	平成23年度実績	令和4年度実績	令和4年度目標
二酸化窒素	0.008ppm	0.004ppm	環境基準（0.04ppm以下）
降下ばいじん量	7.9t/km <sup>2</sup> /月（権現堂） 4.5t/km <sup>2</sup> /月（野々田）	3.0t/km <sup>2</sup> /月（下権現堂） 2.2t/km <sup>2</sup> /月（野々田）	10t/km <sup>2</sup> /月以下
市の公用車に占めるエコカー導入割合	60.29%	82.86%	計画期間中において、対前年度以上であること。

■ 1 - 2 水の環境 ■

【施策の方針①】 水環境の監視・汚濁事故対策

No.	主な事業・取組名	内 容	令和4年度実施状況	令和4年度決算額(円)	担当課
	「大船渡市の環境」の発刊	(再掲 1-1①No.1参照)			市民環境課
	公害苦情処理	(再掲 1-1①No.2参照)			市民環境課
17	衛生監視員による指導・監視	定期的にパトロールを実施し、不法投棄や排水等の監視及び指導を行う。	定期的にパトロールを実施し、不法投棄の監視等に努めた。 ・衛生監視員 34人 ・巡回日数 延べ743日 ・作業(収集)回数 延べ620回	2,768,963	市民環境課
18	大船渡湾関連水質等調査	公共用水域水質定期監視測定と調整しながら、湾内、河川などについての水質調査を実施する。	大船渡湾内水質の継続的な把握や、海水交流量の推定、生物相調査(植物プランクトン・底生生物等の調査)等環境関連調査を実施した。 ○海域調査(水質):10地点/年4回(6月~9月) ○海水交流量推定:塩分観測結果から算定 ○河川調査:3地点/年4回(6月~9月)	4,002,247	市民環境課
19	公共用水域水質定期監視測定	県と連携し、河川、海域等について、大船渡湾関連水質等調査と調整しながら、定期的な調査を実施する。	水質汚濁防止法に基づき、県において公共用水域(河川、海域)の水質調査を実施した(市内7水域12地点)。 ○生活環境項目: BOD、COD等13項目 ○健康項目: カドミウム、砒素等27項目 ○要監視項目: 全マンガン等31項目	0	市民環境課
20	水質汚濁事故防止対策	関係機関と連携し、油・化学物質等による水質汚濁事故の未然防止に努める。油流出事故の際には、釜石海上保安部等の関係機関と連携し、水質汚濁の拡大防止に努める。	関係機関と連携し、油・化学物質等による水質汚濁事故の未然防止に努めた。油流出事故の際には、釜石海上保安部等の関係機関と連携し、水質汚濁の拡大防止に努めた。 ・油流出事故 3件	0	市民環境課
21	浄化センター等水質分析業務	浄化センターや漁業集落排水処理施設から放流される水の水質について、通年で定期検査を実施する。	・放流水の水質について、浄化センターは中試験による水質試験を年51回、法定水質試験を年24回実施した。 ・漁業集落排水処理施設は定期点検による水質試験を年26回(崎浜地区は52回)、法定水質試験を年12回実施し、それぞれ水質分析を行った。	0	下水道事業所
22	伐採及び伐採後の造林の届出受付	森林の立木の伐採行為の実態を把握し、伐採後の造林の指導や林地開発行為(1ha超)の場合、県への届出を指導し、汚濁水の発生防止を促す。	届出対象者に対し、適正な指導に努めた(届出数66件)。	0	農林課
23	三陸町養殖海域の水質調査事業	漁場の保全と今後の水産振興に寄与することを目的として、三陸町養殖海域の水質環境の状態を調査する。	・越喜来湾内の養殖海域3定点及び同湾に注ぐ3河川(浦浜川、泊川及び甫嶺川)3定点にて調査を実施した(年2回、9・11月)。 ・近年、地球温暖化等による気候変動が原因で、環境の悪化が危惧されている養殖漁場および流入河川の水質の把握に努めた。	462,000	水産課
24	気仙広域連合衛生センター水質分析業務	気仙広域連合衛生センターから放流される水の水質について、通年で定期検査を実施する。	放流水の水質について法定水質検査を年24回実施し、各項目とも基準値以下であることを確認した。	0	気仙広域連合衛生課
	積込中継施設に係る各種環境測定事業	(再掲 1-1①No.9参照)			大船渡地区環境衛生組合
25	最終処分場に係る水質測定	一般廃棄物最終処分場(住田町大平)に係る処理原水、放流水について、定期的に水質検査及びダイオキシン類の測定を実施する。	処理水、放流水について定期的に水質検査及びダイオキシン類の測定を実施し、いずれも異常は見られなかった。	2,618,000	大船渡地区環境衛生組合

【施策の方針②】 生活系排水対策

No.	主な事業・取組名	内 容	令和4年度実施状況	令和4年度決算額(円)	担当課
26	エコライフ推進事業	エコライフ(環境にやさしい暮らし)の普及を図る。	8月1日の「水の日」にあわせ、キャッセン大船渡において「ブルーライトアップ」を行い、水の大切さについて考える機会とした。	0	市民環境課
27	大船渡湾浄化啓発事業	湾浄化について啓発を図るため、産業まつりなどにおいて「環境コーナー」を設置する。	市産業まつりにおいてマイバッグ推進キャンペーンを行い、啓発用品を配付した。市民環境課窓口にチラシを配架することにより、啓発を図った。	0	市民環境課
28	須崎川清流化対策推進事業	須崎川流域の7地域で構成する「須崎川清流化対策推進協議会」が実践する生活排水処理の適正化や流域清掃活動等、須崎川の清流化のための活動を支援する。	【令和3年度協議会解散】		市民環境課
29	浄化槽設置整備事業	生活排水による公共用水域の汚濁を防止し、生活環境の保全を図るため、浄化槽設置者に対する助成を行う。	・公共用水域の浄化と生活環境の保全を図るため、浄化槽の設置者に対する助成を行った(29基)。 ・市広報誌でPRした(11月、3月)。	11,187,000	下水道事業所
30	漁業集落排水処理事業	漁港及び海域の水質の保全と環境衛生の向上を図るため、漁業集落排水処理施設の整備と適正な維持管理を行う。	・汚水の適正処理と放流水の水質確保のため、処理施設の定期点検を年26回(崎浜地区は年52回)、マンホールポンプについては年12回それぞれ点検を実施した。	5,238,882	下水道事業所

No.	主な事業・取組名	内 容	令和4年度実施状況	令和4年度決算額(円)	担当課
31	公共下水道事業	公共用水域の水質の保全と生活環境改善のため、下水道整備計画に基づき下水道の整備を進めるとともに、施設を適正に維持管理する。	・事業計画に基づき大船渡町、猪川町、立根町及び赤崎町で管渠整備等を実施した（整備面積24.07haの拡大と4,707.6mの管渠延長）。 ・汚水の適正処理と放流水の水質確保のため、浄化センターの施設改良による処理能力の向上を図るとともに管渠の維持管理を実施した。	785,947,008	下水道事業所
32	下水道（水質浄化）に対する住民意識の啓発	浄化センター施設見学会の受入れ、各種イベント、下水道供用開始に係る説明会等を通じて下水道や水質浄化に関するPR活動を実施する。	次の事業を通じて、下水道（水質浄化）への理解を深め、意識啓発を図った。 ・市広報紙による下水道事業及び水質浄化の広報を年4回（4月、9月、11月、3月）実施。 ・下水道供用開始区域の住民を対象とする住民説明（随時）及び受益者負担金申告受付（6～7月）。 ・事業所等民間で設置している除害施設（グリーストラップ）の清掃状況を職員が調査し、啓発及び改善指導（10月）。 ・市内小学校に対し、浄化センターの施設見学の希望を募ったが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため受け入れることができなかった。	0	下水道事業所
33	水洗化改造資金のあっせん	下水道供用開始区域の水洗化普及のため改造資金の融資あっせんと利子補給を実施する。	水洗化改造資金の融資あっせんと利子補給により、水洗化普及率の向上を図った（新規融資あっせん申込件数公共下水道6件）。	157,646	下水道事業所
34	被災市街地復興土地区画整理事業	JR大船渡駅周辺地区33.8haを嵩上げにより整備し、産業・商業振興が図れる、環境に配慮した安全な市街地を形成する。	【平成30年度終了】		市街地整備課
35	大船渡地区津波復興拠点整備事業	JR大船渡駅前地区7.7haに復興の拠点となる市街地の都市施設を環境に配慮しながら整備する。	【平成29年度終了】		市街地整備課
36	都市公園園路等バリアフリー化・トイレ水洗化事業	安全で安心できる公園づくりの一環として公園入口の段差解消及び老朽トイレ（汲み取り式）の水洗化工事を実施する。	実績なし。	0	土地利用課
37	環境衛生図書展	環境衛生週間にあわせ、地球温暖化対策、ごみの減量化やリサイクルなどに関する図書展を、環境衛生について考える機会として実施する。	・6月の「環境月間」に合わせ、地球温暖化防止に係る意識啓発を行うため、関連した図書の展示及び貸出しを6月8日から6月20日まで実施した。 ・10月の「3R推進月間、食品ロス削減月間」に合わせ、市民等へリサイクルや食品ロス削減等環境に係る意識啓発を行うため、関連した図書の展示及び貸出しを10月1日から10月14日まで実施した。	0	市立図書館

### 【施策の方針③】産業系排水対策

No.	主な事業・取組名	内 容	令和4年度実施状況	令和4年度決算額(円)	担当課
	公共下水道事業	(再掲 1-2②No.31参照)			下水道事業所
	環境パトロール	(再掲 1-1②No.10参照)			市民環境課
	環境保全協定締結の推進	(再掲 1-1②No.11参照)			市民環境課
	工場、事業場等への立入調査	(再掲 1-1②No.12参照)			市民環境課
	事業者環境意識啓発事業	(再掲 1-1②No.13参照)			市民環境課
38	岩石採取計画の認可	岩石採取計画の認可の際、水質汚濁、騒音等に係る環境への配慮を指導する。	岩石採取廃止届を受理し、採取計画書のとおり跡地整理を行ったことを確認した（1件）。	0	商工課

### 【施策の方針④】水源保全・水質浄化

No.	主な事業・取組名	内 容	令和4年度実施状況	令和4年度決算額(円)	担当課
	環境保全協定締結の推進	(再掲 1-1②No.11参照)			市民環境課
	大船渡湾関連水質等調査	(再掲 1-2①No.18参照)			市民環境課
39	大船渡湾水環境保全計画の推進	大船渡湾の水質浄化対策等について、「大船渡湾水環境保全計画」に基づき、県と共同で関連事業を総合的に推進する。	大船渡湾水環境保全計画に基づく施策や取り組みを推進するため、「大船渡湾水環境保全計画推進本部会議」及び「大船渡湾水環境保全計画推進協議会」を開催し、事業の実施状況や数値目標の達成状況等を点検した。（推進本部会議：10月4日、推進協議会：11月17日開催）	80,365	市民環境課
40	水生生物観察事業	河川等の水質保全に対する意識啓発を図るため、水質の指標となる水生生物の生息状況の調査を実施する。	市内小学校において水生生物調査を行った。 ・時期 6月、8月、9月 ・対象 大船渡小、赤崎小、猪川小、立根小、日頃市小の5校127人	0	市民環境課
41	大船渡湾内清掃船運航管理事業	清掃船「さんご丸」を定期的に運航し、大船渡湾の清掃を実施する。	「さんご丸」による大船渡湾の清掃を実施した（4月～3月）。 ・稼働日数：61.5日、回収量：93.4m <sup>3</sup>	5,885,196	市民環境課
	浄化槽設置整備事業	(再掲 1-2②No.29参照)			下水道事業所
	漁業集落排水処理事業	(再掲 1-2②No.30参照)			下水道事業所
	公共下水道事業	(再掲 1-2②No.31参照)			下水道事業所
	下水道（水質浄化）に対する住民意識の啓発	(再掲 1-2②No.32参照)			下水道事業所

No.	主な事業・取組名	内 容	令和4年度実施状況	令和4年度決算額(円)	担当課
	水洗化改造資金のあっせん	(再掲 1-2②No.33参照)			下水道事業所
42	水道に対する住民意識の啓発	浄水場の施設見学(主に小学生)を受け入れ、水道のしくみなどの情報を提供する。	市内小学校6校の施設見学を受け入れた。	0	水道事業所 簡易水道事業所
43	豊かな海を育む大きな森づくり事業	豊かな資源を育む環境づくりとして、浦浜川上流の市有林に植樹を行う。	実績なし。	0	農林課
44	市有林整備事業	市有林を間伐等で整備することにより、水源かん養機能を発揮させる。	水源涵養機能を発揮させるため、次のとおり市有林の間伐等を行った。 植付・地拵4.92ha、下刈9.48ha、緩衝施設3,036ha、補植4.10ha、間伐25.33ha、花粉発生源植替え0.96ha	33,341,000	農林課
45	漁場環境保全事業	低気圧等により大船渡湾及び周辺海域に流入・漂着したごみ等の除去を行い、漁場環境を保全する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・低気圧の影響等による異常出水に伴い河川等から養殖海域に流入した流木を収集・処分した。 実施場所：大船渡漁港、鬼沢漁港 収集量：約7t(流木等)</li> <li>・河川等から漁港内に流入した漂流ごみの漁場への再流出を防止するため、オイルフェンス(20m×10本)を整備した。</li> <li>・市管理漁港に漂着した流木等を撤去・処分した。 実施場所：蛸ノ浦漁港、野野前漁港、鬼沢漁港、吉浜漁港など7漁港 撤去量：約53t(流木)</li> <li>・市内漁港に回収コンテナを設置し、漁業者が漁業活動中に回収した漂流ごみ等の収集・処分を行った。 設置場所：蛸ノ浦漁港、大船渡漁港、綾里漁港、崎浜漁港、根白漁港など10カ所。 処理量：約12t〔内訳〕廃プラスチック約1t、木くず約2t、漁具約9t</li> </ul>	4,996,255	水産課
46	大船渡湾内干潟造成事業	地盤沈下の影響で湾内の天然干潟が消失したことから、アサリ漁場となる干潟の造成を行い、自然環境と調和した漁場づくりを推進する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・造成した干潟の漁場としての機能を把握するため、6月に赤崎町鳥沢地先の干潟内4カ所にて、アサリの資源状況調査を実施した。調査漁場において、平均263個/m<sup>2</sup>のアサリの生息と稚貝の加入を確認した。</li> <li>・造成干潟の持続的な利用を図るため、利用及び管理に関する協定を、大船渡市漁協と令和5年3月に締結した。</li> </ul>	0	水産課
	都市公園園路等バリアフリー化・トイレ水洗化事業	(再掲 1-2②No.36参照)			土地利用課
	環境衛生図書展	(再掲 1-2②No.37参照)			市立図書館
	気仙広域連合衛生センター水質分析業務	(再掲 1-2①No.24参照)			気仙広域連合衛生課
	積込中継施設に係る各種環境測定事業	(再掲 1-1①No.9参照)			大船渡地区環境衛生組合

### 達成目標の進捗状況：水の環境

項目	平成22年度実績	令和3年度実績	令和4年度目標
盛川本流権現堂橋のBOD	0.8mg/ℓ	<0.5mg/ℓ	環境基準(2.0mg/ℓ)以下
盛川本流佐野橋のBOD	1.2mg/ℓ	<0.5mg/ℓ	環境基準(2.0mg/ℓ)以下
盛川本流川口橋のBOD	0.9mg/ℓ	<0.5mg/ℓ	環境基準(2.0mg/ℓ)以下
立根川のBOD	1.1mg/ℓ	0.5mg/ℓ	環境基準(2.0mg/ℓ)以下
吉浜川のBOD	0.6mg/ℓ	<0.5mg/ℓ	環境基準(1.0mg/ℓ)以下
大船渡湾湾奥のCOD	2.5mg/ℓ	2.4mg/ℓ	環境基準(2.0mg/ℓ)以下
大船渡湾湾央のCOD	2.3mg/ℓ	1.9mg/ℓ	環境基準(2.0mg/ℓ)以下
大船渡湾湾口のCOD	1.5mg/ℓ	1.4mg/ℓ	環境基準(2.0mg/ℓ)以下
大船渡湾の全窒素(湾央)	0.35mg/ℓ	0.23mg/ℓ	環境基準(0.3mg/ℓ)以下
大船渡湾の全リン(湾央)	0.031mg/ℓ	0.021mg/ℓ	環境基準(0.03mg/ℓ)以下
綾里湾湾奥のCOD	1.1mg/ℓ	1.1mg/ℓ	環境基準(2.0mg/ℓ)以下
綾里湾湾口のCOD	1.1mg/ℓ	0.8mg/ℓ	環境基準(2.0mg/ℓ)以下
越喜来湾湾奥のCOD	1.3mg/ℓ	1.0mg/ℓ	環境基準(2.0mg/ℓ)以下
越喜来湾湾央のCOD	1.3mg/ℓ	1.2mg/ℓ	環境基準(2.0mg/ℓ)以下
吉浜湾湾奥のCOD	1.2mg/ℓ	1.1mg/ℓ	環境基準(2.0mg/ℓ)以下
吉浜湾湾央のCOD	1.3mg/ℓ	1.0mg/ℓ	環境基準(2.0mg/ℓ)以下

※水質については、令和4年度実績値が未公表であるため、令和3年度実績値となる。

項目	平成22年度実績	令和4年度実績	令和4年度目標
汚水処理人口普及率	54.6%	76.6%	82.1%

■ 1-3 身近な生活環境 ■ 基本方針 澄んだ空気を守ります

【施策の方針①】騒音・振動、悪臭対策

No.	主な事業・取組名	内 容	令和4年度実施状況	令和4年度決算額(円)	担当課
	「大船渡市の環境」の発刊	(再掲 1-1①No.1参照)			市民環境課
	公害苦情処理	(再掲 1-1①No.2参照)			市民環境課
	環境パトロール	(再掲 1-1②No.10参照)			市民環境課
	環境保全協定締結の推進	(再掲 1-1②No.11参照)			市民環境課
	工場、事業場等への立入調査	(再掲 1-1②No.12参照)			市民環境課
	事業者環境意識啓発事業	(再掲 1-1②No.13参照)			市民環境課
47	悪臭実態調査	悪臭苦情の実態を把握するため、必要に応じて悪臭捕集調査を実施する。	悪臭に関する苦情は5件あり、盛川において捕集調査を実施した。	198,000	市民環境課
48	環境騒音測定	騒音に係る環境基準の達成状況を把握するため、騒音測定を実施する。	騒音に係る環境基準の達成状況を把握するため、市内7箇所にて測定を実施した。結果は、すべての測定箇所において環境基準値の範囲内であった。	8,580	市民環境課
49	騒音・振動の届出事務	騒音・振動規制法及び県条例に基づく諸届に対し、適切な指導を行う。	諸届の審査に関して、適切な指導に努めた(4件)。	0	市民環境課
50	自動車騒音常時監視業務	騒音規制法に基づく自動車騒音の常時監視を行う。	国道45号線において、自動車騒音常時監視を実施した。令和4年度調査の結果、調査区間3.1km、対象住居戸数302戸のうち、全てが昼夜とも環境基準値の範囲内であった。 ※市内9区間21.5kmを5年の計画期間で調査しており、平成30年度～令和4年度の調査では、対象住居等戸数2,012戸のうち、昼夜とも基準値以下だったのは1,997戸であった。	1,100,000	市民環境課
	環境保全協定締結の推進	(再掲 1-1②No.11参照)			市民環境課
51	市道の修繕及び維持管理	安全で快適な市道環境を確保するため、市道及び市道に付帯する道路照明の設置、歩道、交通安全施設、側溝等の修繕及び維持管理を実施する。	安全で快適な市道環境を確保するため、市道及び市道に付帯する道路照明、歩道、交通安全施設、側溝等の修繕及び維持管理を実施した。	110,368,589	建設課
	岩石採取計画の認可	(再掲 1-2③No.38参照)			商工課
	積込中継施設に係る各種環境測定事業	(再掲 1-1①No.9参照)			大船渡地区環境衛生組合

【施策の方針②】有害化学物質対策

No.	主な事業・取組名	内 容	令和4年度実施状況	令和4年度決算額(円)	担当課
	「大船渡市の環境」の発刊	(再掲 1-1①No.1参照)			市民環境課
	公害苦情処理	(再掲 1-1①No.2参照)			市民環境課
	事業者環境意識啓発事業	(再掲 1-1②No.13参照)			市民環境課
	水質汚濁事故防止対策	(再掲 1-2①No.20参照)			市民環境課
52	有害化学物質調査	関係機関と連携し、有害化学物質による環境汚染の状況の把握に努める。	ダイオキシンの発生を防ぐため、廃棄物焼却(野焼き)等の原因者に指導した。	0	市民環境課
53	土壌汚染調査	東日本大震災のがれき仮置場として使用した土地等について、PCBなどによる土壌汚染調査を実施する。	【平成26年度終了】		市民環境課 建設課
54	災害廃棄物(危険物)の処理	東日本大震災により生じた廃液・廃薬品類、PCB含有廃棄物等の危険物を適正に処理する。	【平成26年度終了】		市民環境課
	積込中継施設に係る各種環境測定事業	(再掲 1-1①No.9参照)			大船渡地区環境衛生組合



【施策の方針③】放射線影響対策

No.	主な事業・取組名	内 容	令和4年度実施状況	令和4年度決算額(円)	担当課
55	空間放射線量の測定	原発事故に伴う放射線の影響を把握するため、市独自で公共施設や学校、都市公園、がれき仮置場などの空間放射線量の測定を行う。	市独自の調査は令和3年度終了。 県が市内で実施した放射線量の測定結果について、市ホームページで公表した。	0	市民環境課 学校教育課
56	簡易放射線測定器の貸し出し	市民が身近な生活環境の空間放射線量を把握することにより安心・安全の確保を図るため、市が保有する簡易放射線測定器を無料で市民へ貸し出す。	実績なし。	0	市民環境課
57	空間放射線量等測定結果の情報提供	空間放射線量の定点測定結果等について、市民に対し、市広報や市ホームページなどで情報提供する。	市独自の調査は令和3年度終了。 県が市内で実施した放射線量の測定結果について、市ホームページで公表した。	0	市民環境課 学校教育課
58	災害廃棄物に係る放射性物質濃度測定	災害廃棄物や焼却後の燃え殻・ばいじんなどについて、放射性物質濃度の測定を行う。	【平成26年度終了】		市民環境課 建設課
	「大船渡市の環境」の発刊	(再掲 1-1①No.1参照)			市民環境課
59	水道水等放射性物質濃度測定事業	原発事故に伴う放射線の影響を把握するため、水道水等の放射性物質濃度の測定を行う。	【令和2年度終了】		水道事業所 簡易水道事業所
60	農林水産物などの放射性物質濃度無料測定	自家消費及び産直施設等に出荷する農林水産物等について、放射性物質濃度測定を無料で実施する。	【令和3年度終了】		農林課
61	水産物の放射性物質調査促進事業	民間水産団体が実施する水産物の放射性物質自主検査を支援する。	岩手県及び岩手県漁業協同組合連合会により、魚市場に水揚げされる魚や養殖水産物等約50種について、放射性物質の測定調査が行われた。 約2,000件の検査が行われたが、基準値を超過する事案はなかった。	0	水産課
62	学校給食用食材の放射性物質濃度測定事業	学校給食施設が地元生産者から直接生産物を仕入れる際に食材の放射性物質濃度測定を行う。	【令和2年度終了】		北部学校給食センター

達成目標の進捗状況：身近な生活環境

項目	平成23年度実績	令和4年度実績	令和4年度目標
環境騒音	全ての測定地点で環境基準達成	全ての測定地点で環境基準達成	環境基準を達成する
空間放射線量の調査と、市民への情報提供	市内9か所で定点測定を週1回実施し、その結果を市広報紙及び市ホームページで公表している。	市の測定は令和3年度で終了 県が市内3か所で実施した定点測定結果を市ホームページで公表	市内で定点測定を実施し、その結果を市広報紙及び市ホームページなどで公表する。
農林水産物等の放射性物質濃度の検査と、市民への情報提供	(平成24年度現在) 農林水産物等の放射性物質濃度を検査し、その結果を市広報紙及び市ホームページで公表している。	令和3年度で終了	農林水産物等の放射性物質濃度を検査し、その結果を市広報紙及び市ホームページ等で公表する。

**基本目標②「自然環境と調和し快適にくらせるまちをめざします」**

**■ 2-1 自然生態系 ■**

**【施策の方針①】希少な自然の保護**

No.	主な事業・取組名	内 容	令和4年度実施状況	令和4年度決算額(円)	担当課
	水生生物観察事業	(再掲 1-2④No.40参照)			市民環境課
63	環境影響評価制度	環境影響評価に関する法令等に基づき、市民、事業者、行政がそれぞれの立場で意見を出し合いながら、制度の適切な運用に努める。	風力発電に係る配慮書について、環境影響評価法に基づく意見書の提出等を行った。	0	市民環境課
64	五葉山自然保護管理員設置事業	自然公園内の自然景観及び動植物の保護と適正な利用を図るため、区域内を巡回して、公園保全のための措置等を講じる。	設置人数：1人 管理日数：60日 管理内容：巡視、登山道整備、山小屋維持修繕等	300,300	観光交流推進室
65	心に残る緑の図書展	次世代を担う子どもたちに緑や地球の大切さを理解してもらうため、緑化、地球環境保全に関する児童書を中心とした展示を行い、緑化運動の一環として実施する。	実績なし。	0	市立図書館
66	自然観察会	自然観察の方法を学びながら併せて自然保護を啓発するため、海辺の生物観察会、植物観察会、地質観察会などを実施する。	三陸町越喜来浦浜海岸において、気仙地区在住の小学生以上を対象とした海辺の生物観察会を実施した。 実施日：7月17日 参加者：44人	110,376	市立博物館

**【施策の方針②】里地・里山・里海の保全**

No.	主な事業・取組名	内 容	令和4年度実施状況	令和4年度決算額(円)	担当課
	事業者環境意識啓発事業	(再掲 1-1②No.13参照)			市民環境課
67	都市緑地除草・草刈	河川敷公園を適切に管理し、環境と景観を維持するため除草等を実施する。	盛川河川敷の除草・草刈を年3回実施し、緑地保全に努めた。	967,890	土地利用課
68	盛川筋河川維持管理	県から受託契約により、盛川筋(右・左岸)の法面草刈りを実施する。	県からの受託契約により、盛川筋(右岸・左岸)の法面草刈を実施した。 年2回、4.1ha	1,496,000	土地利用課
	都市公園、緑地樹木保守管理	(再掲 1-1③No.16参照)			土地利用課
	豊かな海を育む大きな森づくり事業	(再掲 1-2④No.43参照)			農林課
	市有林整備事業	(再掲 1-2④No.44参照)			農林課
	大船渡湾内干潟造成事業	(再掲 1-2④No.46参照)			水産課
	心に残る緑の図書展	(再掲 2-1①No.65参照)			市立図書館
69	選挙ポスター掲示板県間伐材使用事業	ポスター掲示板を岩手県産の間伐材を使用する。	R 4.7.10執行の参議院議員通常選挙において使用したポスター掲示板全てを岩手県産の間伐材とした。 【容積】参議院議員通常選挙 H910mm×W1.820mm×D6mm 【購入数量】202枚 【設置数量】190枚 ※12枚は予備掲示板 【設置期間】R 4.6.13～7.15	2,567,400	選挙管理委員会

**【施策の方針③】有害鳥獣・外来生物対策**

No.	主な事業・取組名	内 容	令和4年度実施状況	令和4年度決算額(円)	担当課
70	鳥獣被害対策事業	ニホンジカ等の有害鳥獣による農林業への被害防止の事業を実施する。	有害鳥獣による農林業への被害を防止するため、次の事業を実施した。 ・大船渡市鳥獣被害対策協議会へ負担金(200万円)を支出した。 ・防護網の配布を実施した(128世帯、210反(1反50m))。 ・シカの有害捕獲を実施した(1,372頭(網掛かり等含む))。 ・電気柵を設置する農家へ資材費の一部を補助した(1件)。 ・大船渡市鳥獣対策実施隊隊員のハンター保険料等を補助した(50人)。	19,646,847	農林課

**達成目標の進捗状況：自然生態系**

項目	平成23年度実績	令和4年度実績		令和4年度目標
間伐実施面積	149.46ha (累計)	25.33ha (単年度)	513.95ha (累計)	397.0ha (累計)

■ 2-2 景観資源、身近な緑 ■

【施策の方針①】 自然・歴史景観の活用

No.	主な事業・取組名	内 容	令和4年度実施状況	令和4年度決算額(円)	担当課
71	三陸ジオパーク構想の推進	三陸ジオパーク推進協議会への参画を通して、日本ジオパーク認定に向けた活動を展開する。	・令和5年3月に、ジオサイトである合足の津波石に解説看板を設置した。 ・令和3年度に作成した五葉山のジオストーリーが、三陸ジオパークけせん地域協議会令和4年度総会で認定された。	1,341,920	観光交流推進室
72	碓石海岸集団施設地区復旧再整備事業	碓石海岸地区における自然探勝、自然学習及び野外レクリエーションの活動拠点としての機能向上を図るため、集団施設地区の再整備を行う。(環境省事業)	【平成27年度終了】		観光交流推進室
73	東北太平洋岸自然歩道設定事業	三陸地域を南北につなぎ、交流を深める道として、青森県八戸市蕪島から福島県相馬市松川浦までを対象に長距離自然歩道を設定する。(環境省事業)	【平成27年度終了】		観光交流推進室
74	緑の基本計画の推進	緑地保全と緑化推進の方向性を示した「大船渡市緑の基本計画」を推進する。	防災公園の整備時期の検討や、既存の都市公園の維持管理等、計画の推進に努めた。	0	土地利用課
	都市緑地除草・草刈	(再掲 2-1②No.16参照)			土地利用課
	盛川筋河川維持管理	(再掲 2-1②No.68参照)			土地利用課
	都市公園、緑地樹木保守管理	(再掲 1-1③No.16参照)			土地利用課
75	天然記念物銘木樹勢回復	文化財に指定されている銘木の永続的な保存のため、緊急性の高いものから年に数本ずつ造園業者による処置を実施する。	市指定天然記念物老杉の適切な維持管理を図るため、ワイヤーの張替、点検及び枯損枝の除去を行った。	536,250	教育総務課
76	文化財めぐり	文化財の普及と愛護思想の啓発のため、年1~2回参加者を募り、市内の史跡めぐり、建物の現地説明会等を実施する。	埋蔵文化財の普及を図るため、11月13日に洞窟史跡関谷洞窟住居跡の見学会を開催し、15人が参加した。	43,832	教育総務課
	自然観察会	(再掲 2-1①No.66参照)			市立博物館

【施策の方針②】 緑化の普及・啓発

No.	主な事業・取組名	内 容	令和4年度実施状況	令和4年度決算額(円)	担当課
	被災市街地復興土地区画整理事業	(再掲 1-2②No.34参照)			市街地整備課
	大船渡地区津波復興拠点整備事業	(再掲 1-2②No.35参照)			市街地整備課
	豊かな海を育む大きな森づくり事業	(再掲 1-2④No.43参照)			農林課
	緑の基本計画の推進	(再掲 2-2①No.74参照)			土地利用課
77	生垣設置事業	民有地の生垣設置に係る経費の一部を助成する。	【令和3年度終了】		土地利用課
	都市公園、緑地樹木保守管理	(再掲 1-1③No.16参照)			土地利用課
	心に残る緑の図書展	(再掲 2-1①No.65参照)			市立図書館
	環境衛生図書展	(再掲 1-2②No.37参照)			市立図書館

達成目標の進捗状況：景観資源、身近な緑

項目	平成23年度実績	令和4年度実績	令和4年度目標
市街地の緑化水準	7.5%	12.6%	15%

**基本目標③「地球環境に配慮した環境共生型のくらしをめざします」**

**■ 3-1 廃棄物 ■**

**【施策の方針①】 3Rの推進**

No.	主な事業・取組名	内 容	令和4年度実施状況	令和4年度決算額(円)	担当課
	エコライフ推進事業	(再掲 1-2②No.26参照)			市民環境課
78	ごみ減量化・リサイクル啓発事業	ごみ減量化・リサイクルの普及に関する啓発記事を随時、広報等へ掲載していく。	ごみ減量化・再生利用の普及を図るため、新規転入者等にごみ分別辞典及びチラシを配布し、普及啓発を行った。	0	市民環境課
79	ごみ減量等推進懇話会開催事業	ごみ減量等推進懇話会を設置し、ごみの分別やリサイクル等の推進について、関係団体から広く意見を聴取するとともに、各団体での実践に向けて委員間で情報交換を行う。	平成27年度に「今後のごみ減量化、リサイクルの推進等に関する提言書」を取りまとめた。 平成28年度以降の実施実績はなし。		市民環境課
80	地球温暖化対策推進実行計画の推進	「大船渡市地球温暖化対策推進実行計画」により、市の事務事業における二酸化炭素などの温室効果ガス排出量削減の取組を進める。 また、「大船渡市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）」を策定し、市民、事業者、市が一体となった地球温暖化防止、影響の緩和を推進する。	・第3次大船渡市地球温暖化対策推進実行計画（事務事業編）の第1期計画期間が完了することから、令和5年3月に第2期計画を策定した。市の事務事業に係る令和4年度実績は、資料3のとおり。 ・令和4年3月に策定した「大船渡市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）」により、省エネルギーの取組や市民への周知等を実施した。	0	市民環境課
81	再利用ごみ分別収集事業	家庭から排出されるプラスチック類などを「再利用ごみ」として分別・収集し、これらを再資源化する取組を実施する。	市内にモデル地区を指定して、当該地区の家庭から排出されたプラスチック類などを分別・収集し、これらを再資源化する試験的な取組である一般廃棄物試験分別収集事業（再利用ごみモデル収集事業）を実施した。平成24年度に拡大したモデル地区を継続し、市内世帯数のほぼ半数で実施した。 ・指定区域：盛、赤崎、蛸ノ浦、猪川、立根、日頃市 ・収 集 量：121,110袋 193.1トン	17,851,666	市民環境課
82	災害廃棄物の処理	東日本大震災により生じた災害廃棄物を適正に処理する。	【平成26年度終了】		市民環境課 建設課 水産課
83	マイバッグ推進キャンペーン	流通から消費段階における、ごみと温室効果ガスの発生を防ぐ取り組みとして、マイバッグの持参及びレジ袋の削減を、市民、各種団体、市内小売事業者及び市が協力し推進する。	市産業まつりにおいて、県、市公衆衛生組合連合会、市環境保全計画推進協議会等と連携し、マイバッグ持参を推進する啓発活動を実施した。	0	市民環境課
84	清掃美化運動推進事業	市公衆衛生組合連合会を通じて電動生ごみ処理機の購入補助事業を実施する。また、各地域公民館等の団体が行うごみステーションの管理、ごみ減量化、リサイクル等の実践活動に対し、補助金を交付する。	電動生ごみ処理機等の購入にあたり、補助金を交付した（交付件数1件）。	20,000	大船渡地区環境衛生組合 市民環境課
85	汚泥のリサイクル	公共下水道の終末処理場や衛生センターなど、汚水やし尿処理の過程で発生した汚泥について、堆肥化・資源化を行う。	・太平洋セメント㈱へ委託し、気仙広域連合においてし尿処理過程で発生した汚泥（1,257.2t）の資源（燃料）化を行った。 ・太平洋セメント㈱へ委託し、大船渡浄化センターにおいて汚水処理過程で発生した下水汚泥（脱水ケーキ）1,863.42tの資源（セメント製造用原燃料）化を行った。	0	市民環境課 下水道事業所 気仙広域連合衛生課
86	容器包装リサイクル法に基づく分別収集	容器包装リサイクル法対象容器包装のうち、缶類、びん類について分別収集を実施している。対象容器包装の拡大も検討し、リサイクルを推進する。	収集した不燃物の中から缶類・ビン類を分別し、リサイクルに努めた。 (処理量 缶類：106.8t ビン類：13.6t)	81,071	大船渡地区環境衛生組合
87	古紙及び金属類のリサイクル	資源古紙（新聞紙、雑誌、ダンボール）及び金属類（アルミ、鉄、銅、真ちゅう等）について、専門業者へ売却し、リサイクルを図る。	収集した資源古紙等を分別処理し、リサイクルに努めた。 (処理量 古紙：151.7t 鉄・金属類：69.5t)	0	大船渡地区環境衛生組合
88	集団資源回収団体への奨励金交付事業	対象品目の資源回収を実施した団体に対し、回収量に応じて奨励金を交付する。	資源回収実施団体に奨励金を交付し、リサイクルを推進した（実施団体59件）。	672,008	大船渡地区環境衛生組合
89	大船渡地区環境衛生組合広報の発行	管内住民のごみの出し方の徹底、資源化、減量化の推進、その他廃棄物処理に係る施策周知のため組合広報を発行する。	組合広報の発行は行わなかったが、広報大船渡や組合ホームページにて住民へ各種施策の周知に努めた。	0	大船渡地区環境衛生組合
	選挙ポスター掲示板県間伐材使用事業	(再掲 2-1②No.69参照)			選挙管理委員会

【施策の方針②】 廃棄物の適正処理

No.	主な事業・取組名	内 容	令和4年度実施状況	令和4年度決算額(円)	担当課
	アスベスト濃度調査	(再掲 1-1①No.6参照)			市民環境課
	災害廃棄物(危険物)の処理	(再掲 1-3②No.54参照)			市民環境課
	災害廃棄物の処理	(再掲 3-1①No.82参照)			市民環境課 建設課 水産課
	再利用ごみ分別収集事業	(再掲 3-1①No.81参照)			市民環境課
90	廃棄物埋立処分場管理運営事業	市民の生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図るため、設置している廃棄物埋立処分場を適切に管理運営する。	廃棄物埋立処分場内草刈を行う等、施設の適正管理に努めた。	3,538,583	市民環境課 大船渡地区環境衛生組合
91	湾内陸揚ごみ処理事業	清掃船が回収したごみを運搬し、適正に処理する。	さんご丸が回収したごみ等について、業者委託により適正に処理した(4月～3月)。 ・処理量:5,700kg(木くず:5,506kg、廃プラ:149kg、缶くず:5kg、ビンくず:1kg、その他:39kg)	660,000	市民環境課
92	へい獣埋却場運営事業	死亡獣畜の埋却処理を適正に行うため、施設の維持・管理を行う。	へい獣の処理について、市内事業者における死亡獣畜の処理ルートは確保されており、近年の使用実績がないことから、施設を廃止した。 廃止に伴い、設置されているフェンスの撤去及び草刈を行い、土地所有者に返還した。	557,070	市民環境課
	衛生監視員による指導・監視	(再掲 1-2①No.17参照)			市民環境課
93	廃棄物の不法投棄防止	農地への産業廃棄物の不法投棄を防止するため、農地パトロールを実施する。	7月1日から10月31日まで、農業委員会(農業委員、農地利用最適化推進委員、事務局職員計25名)で市内の農地パトロールを実施した。不法投棄に関する報告はなかった。	0	農業委員会事務局
	漁場環境保全事業	(再掲 1-2④No.45参照)			水産課
94	公共工事等におけるリサイクル促進	公共土木工事に使用する砕石及びアスファルト合材について、再生材を使用する。また、コンクリートガラ及びアスファルトガラについては、再生材として利用するため産業廃棄物処分場に運搬する。	公共土木工事に使用する砕石及びアスファルト合材について、再生材を使用した。また、発生するコンクリート殻及びアスファルト殻については、再生材として利用するため産業廃棄物処分場に運搬するよう、市営建設工事受注業者に対し指示した。	0	建設課
95	環境対応型教室用机椅子整備事業	部材ごとの交換が可能な設計を施し部品交換が容易で長く使用できる机椅子を整備し、子どもたちが身近に感じ取れる環境教育に努める。併せて不要となった机椅子については、可能な限り再資源化を図り、実践的行動を伴った環境教育に取り組む。	・令和4年度整備 小学校イス60脚	353,100	学校教育課
	積込中継施設に係る各種環境測定事業	(再掲 1-1①No.9参照)			大船渡地区環境衛生組合
	容器包装リサイクル法に基づく分別収集	(再掲 3-1①No.86参照)			大船渡地区環境衛生組合
	古紙及び金属類のリサイクル	(再掲 3-1①No.87参照)			大船渡地区環境衛生組合
	集団資源回収団体への奨励金交付事業	(再掲 3-1①No.88参照)			大船渡地区環境衛生組合
	清掃美化運動推進事業	(再掲 3-1①No.84参照)			大船渡地区環境衛生組合 市民環境課
	環境衛生組合広報の発行	(再掲 3-1①No.89参照)			大船渡地区環境衛生組合
96	廃棄物処理施設管理運営事業	廃棄物処理施設を適切に管理・運営する。	包括的委託契約を締結し、施設の長寿命化と効率的かつ安定的なし尿等の処理を行った。	125,017,200	気仙広域連合衛生課

【施策の方針③】環境美化の推進

No.	主な事業・取組名	内 容	令和4年度実施状況	令和4年度決算額(円)	担当課
97	被災地等における防疫事業	震災被災地域における感染症の発生などを防止するため、害虫や悪臭の発生状況を調査し、殺虫・消毒・消臭剤の散布を行う。	震災関連の防疫事業としては終了している。		市民環境課
98	大船渡市公衆衛生組合連合会運営事業	市内各地域の単位組合で組織する市公衆衛生組合連合会が実践する環境美化活動を推進する。	・環境美化の推進を図るため、公衆衛生組合連合会の活動を支援した。 ・環境ボランティア活動団体に対してごみ袋を提供するなど、環境美化活動を支援した(10団体計680枚)。 ・電動生ごみ処理機の助成を行い、ごみの減量化、資源化を推進した(電動生ごみ処理機1基)。	0	市民環境課
99	市内一斉清掃	快適な生活環境を確保するため、市民総参加のもと、一斉清掃を実施する。	快適な生活環境を確保するため、市内一斉清掃を実施した。 ・実施日：6月5日 ・実施内容：一般家庭の周辺の清掃、地域の道路、河川及び空き地等の清掃(側溝の泥上げを含む。) ・参加者：7,289人	1,206,872	市民環境課
100	不法投棄廃棄物処理事業	不法投棄廃棄物の撤去及び処分を行う。	不法に投棄された廃棄物の撤去及び処理を行った。 (末崎町字山岸地内、赤崎町字諏訪前地内、立根町字細野地内他)	23,890	市民環境課
101	廃棄物の不法投棄防止事業	不法投棄の未然防止のため、市公衆衛生組合連合会や市環境保全推進協議会と連携し、看板や防止ネットの設置を行う。	大船渡市公衆衛生組合連合会及び大船渡市環境保全推進協議会による不法投棄防止看板(8基)、環境美化啓発看板(2基)及び不法投棄防止ネット(2カ所)の設置を支援した。	100,000	市民環境課
	衛生監視員による指導・監視	(再掲 1-2①No.17参照)			市民環境課
	大船渡湾内清掃船運航管理事業	(再掲 1-2④No.41参照)			市民環境課
102	都市公園維持管理	都市公園のトイレ清掃、草刈りを実施する。	公園内のトイレ清掃・草刈りを実施し維持管理に努めた。全37公園の内31公園は都市公園愛護活動団体が実施した。	5,356,440	土地利用課
103	市内一斉クリーン作戦	市民全体できれいで明るい町づくりのため、各地区・地域で清掃美化活動を実施する。	市内一斉クリーン作戦は例年10月を中心に実施しているが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、実施時期について各地区等の判断で実施した。 ・実施内容：一般家庭及び事業所の周辺の清掃、地域の道路、河川及び空き地等の清掃 ・参加者：1,935人	0	市民環境課
	心に残る緑の図書展	(再掲 2-1①No.65参照)			市立図書館
	環境衛生図書展	(再掲 1-2②No.37参照)			市立図書館
	廃棄物の不法投棄防止	(再掲 3-1②No.93参照)			農業委員会事務局
	集団資源回収団体への奨励金交付事業	(再掲 3-1①No.88参照)			大船渡地区環境衛生組合
	清掃美化運動推進事業	(再掲 3-1①No.84参照)			大船渡地区環境衛生組合 市民環境課
	大船渡地区環境衛生組合広報の発行	(再掲 3-1①No.89参照)			大船渡地区環境衛生組合

達成目標の進捗状況：廃棄物

項目	平成22年度実績	令和4年度実績	令和4年度目標
1人1日あたりごみ排出量	581g	646g	500g

■ 3-2 地球温暖化対策実行計画 ■

【施策の方針①】地球温暖化に関する啓発

No.	主な事業・取組名	内 容	令和4年度実施状況	令和4年度決算額(円)	担当課
	エコドライブ普及運動	(再掲 1-1③No.14参照)			市民環境課
	エコライフ推進事業	(再掲 1-2②No.26参照)			市民環境課
	地球温暖化対策推進実行計画の推進	(再掲 3-1①No.80参照)			市民環境課
	マイバック推進キャンペーン	(再掲 3-1①No.83参照)			市民環境課
	環境衛生図書展	(再掲 1-2②No.37参照)			市立図書館
	選挙ポスター掲示板県間伐材使用事業	(再掲 2-1②No.69参照)			選挙管理委員会

【施策の方針②】省資源・省エネルギーの普及

No.	主な事業・取組名	内 容	令和4年度実施状況	令和4年度決算額(円)	担当課
	エコライフ推進事業	(再掲 1-2②No.26参照)			市民環境課
	地球温暖化対策推進実行計画の推進	(再掲 3-1①No.80参照)			市民環境課
	マイバック推進キャンペーン	(再掲 3-1①No.83参照)			市民環境課
	被災市街地復興土地区画整理事業	(再掲 1-2②No.34参照)			市街地整備課
	大船渡地区津波復興拠点整備事業	(再掲 1-2②No.35参照)			市街地整備課
104	環境未来都市推進事業	地産地消型エネルギー社会の構築を図るため、蓄電設備付帯メガソーラー発電所の建設及び公共施設への太陽光発電・蓄電設備の設置など、再生可能エネルギーの活用に向けて取り組む。	民間事業者による太陽光発電、風力発電等事業計画に関して、事業者と連絡調整を図った。	0	企画調整課
105	住宅用太陽光発電システム導入促進補助事業	太陽光エネルギーの普及促進を図るため、自宅に住宅用太陽光発電システムを設置する方、または新たに太陽光発電システム付の住宅を購入される方などに補助金を交付する。	・自宅に住宅用太陽光発電システムを設置した人に対し、補助金を交付した(補助金交付決定件数:23件)。 ・事業に係る申請方法を市ホームページや市広報に掲載し、制度について周知した。	2,272,000	企画調整課
	公共工事等におけるリサイクル促進	(再掲 3-1②No.94参照)			建設課
	環境対応型教室用机椅子整備事業	(再掲 3-1②No.95参照)			学校教育課
	容器包装リサイクル法に基づく分別収集	(再掲 3-1①No.86参照)			大船渡地区環境衛生組合
	古紙及びび金属類のリサイクル	(再掲 3-1①No.87参照)			大船渡地区環境衛生組合
	集団資源回収団体への奨励金交付事業	(再掲 3-1①No.88参照)			大船渡地区環境衛生組合

【施策の方針③】環境負荷の小さいエネルギーの普及

No.	主な事業・取組名	内 容	令和4年度実施状況	令和4年度決算額(円)	担当課
	被災市街地復興土地区画整理事業	(再掲 1-2②No.34参照)			市街地整備課
	大船渡地区津波復興拠点整備事業	(再掲 1-2②No.35参照)			市街地整備課
	環境未来都市推進事業	(再掲 3-2②No.104参照)			環境未来都市推進室
	住宅用太陽光発電システム導入促進補助事業	(再掲 3-2②No.105参照)			環境未来都市推進室

【施策の方針④】市の率先行動

No.	主な事業・取組名	内 容	令和4年度実施状況	令和4年度決算額(円)	担当課
	エコドライブ普及運動	(再掲 1-1③No.14参照)			市民環境課
	地球温暖化対策推進実行計画の推進	(再掲 3-1①No.80参照)			市民環境課
	エコカーの普及	(再掲 1-1③No.15参照)			財政課
	公共工事等における建設機械の排ガス抑制	(再掲 1-1①No.8参照)			建設課
	公共工事等におけるリサイクル促進	(再掲 3-1②No.94参照)			建設課
	環境対応型教室用机椅子整備事業	(再掲 3-1②No.95参照)			学校教育課
	選挙ポスター掲示板取付材使用事業	(再掲 2-1②No.69参照)			選挙管理委員会

達成目標の進捗状況：地球温暖化対策実行計画

項目	平成23年度実績	令和4年度実績	令和12年度目標 ※1
市の行政事務活動における温室効果ガス総排出量	平成11年度比27.5%削減	総排出量6,643.77トン 平成25年度比22.7%削減	平成25年度(8,590.91トン)比で40%削減(目標値5,154.55トン)

項目	平成21年度実績	令和2年度実績 ※3	令和4年度目標
市域における二酸化炭素排出量 ※2	平成21年度現在で336千トン 平成2年度比14%削減	総排出量273千トン 平成2年度比30.2%削減	平成2年度(391千トン)比で25%削減(目標値293千トン)

※1 第3次大船渡市地球温暖化対策推進実行計画(第1期)による目標

※2 環境省の簡易版マニュアルによる全市区町村の推計値

※3 市域における二酸化炭素排出量は令和3年度以降の実績値が未公表であるため、令和2年度実績値となる。



**基本目標④「一人ひとりの行動力を生かす環境保全をめざします」**

**■ 4-1 環境教育・環境学習**

**【施策の方針①】環境教育の推進**

No.	主な事業・取組名	内 容	令和4年度実施状況	令和4年度決算額(円)	担当課
	エコライフ推進事業	(再掲 1-2②No.26参照)			市民環境課
	ごみ減量化・リサイクル啓発事業	(再掲 3-1①No.78参照)			市民環境課
106	岩手県環境アドバイザー事業の活用	県が行う環境アドバイザー（環境保全についての有識者、活動実践者等）派遣事業を研修会等に活用する。	新型コロナウイルス感染症の影響により研修会等を実施しなかったため、派遣依頼を行わなかった。	0	市民環境課
107	大船渡市環境保全推進協議会運営事業	行政機関、各種団体、事業者等が相互に協調し、環境、公害防止等に関する知識と技術の向上、交流、実践事業を通じ、環境保全を推進し、快適な環境づくりに寄与する。	・環境保全の推進を図るため、環境保全推進協議会に補助金を交付し、活動を支援した。 ・3R推進月間及び食品ロス削減月間にあわせて啓発広告を新聞掲載し、環境意識の高揚に努めた。	100,000	市民環境課
	大船渡湾浄化啓発事業	(再掲 1-2②No.27参照)			市民環境課
	水生生物観察事業	(再掲 1-2④No.40参照)			市民環境課
108	一般廃棄物処理施設の施設見学受け入れ	岩手沿岸南部クリーンセンター、大船渡地区クリーンセンターの施設紹介とともに、環境保全についての意識啓発のため、施設見学の受け入れを積極的に行う。	岩手沿岸南部クリーンセンターにおいて、市内7小学校の環境学習に係る施設見学の受け入れを行った。	0	市民環境課 大船渡地区環境衛生組合
	下水道（水質浄化）に対する住民意識の啓発	(再掲 1-2②No.32参照)			下水道事業所
109	海づくり少年団支援事業	海づくり少年団が実施する稚魚放流、海岸清掃、漁業体験学習等の活動を支援する。	赤崎海づくり少年団が実施する漁業体験学習等の活動経費の一部を補助した。 潮干狩り体験（6月実施）及びカキ養殖場見学（10月実施）には3年生18人が、新巻鮭作り体験（11月実施）には5年生11人が参加した。	10,000	水産課
	水道に対する住民意識の啓発	(再掲 1-2④No.42参照)			水道事業所 簡易水道事業所
	文化財めぐり	(再掲 2-2①No.76参照)			生涯学習課
	環境対応型教室用机椅子整備事業	(再掲 3-1②No.95参照)			教育総務課
110	市民講座	市民の学習要求に応じて、自然科学、歴史、文学、環境分野等に関する講座を実施する。	企画調整課と連携し、市制施行70周年・北里大学海洋生命科学部創立50周年記念事業として、特別講演会「豊饒のカナダ西海岸・ベニザケの旅」を開催した。（70人参加）。	0	中央公民館
111	青少年地域活動事業	地域の教育力の向上と青少年の健全育成を図るため、地区・地域公民館活動と連携し、奉仕活動や自然と親しむ活動等を実施する。	【平成28年度終了】		中央公民館
	心に残る緑の図書展	(再掲 2-1①No.65参照)			市立図書館
	環境衛生図書展	(再掲 1-2②No.37参照)			市立図書館
	自然観察会	(再掲 2-1①No.66参照)			市立博物館
112	気仙広域連合衛生センター施設見学の受け入れ	施設の紹介とともに、湾浄化等環境保全についての意識啓発のため、施設見学の受け入れを積極的に行う。	実績なし。	0	気仙広域連合衛生課

【施策の方針②】人材育成と情報提供

No.	主な事業・取組名	内 容	令和4年度実施状況	令和4年度決算額(円)	担当課
113	インターネット等を利用した環境活動情報の提供	地域における環境美化活動、緑化推進活動、廃棄物の減量化、自然保護、リサイクルの推進等の活動状況について、インターネット等を利用して、情報を提供する。	市ホームページに、廃棄物の適正な処理や、地球温暖化対策に関する助成の情報等を掲載する等、情報提供に努めた。	0	市民環境課
114	環境に関する研修会の開催	各団体向けに環境保全やリサイクルなどに関する研修会を開催する。	実績なし。	0	市民環境課
	一般廃棄物処理施設の施設見学受け入れ	(再掲 4-1①No.108参照)			市民環境課 大船渡地区環境衛生組合
	下水道(水質浄化)に対する住民意識の啓発	(再掲 1-2②No.32参照)			下水道事業所
	水道に対する住民意識の啓発	(再掲 1-2④No.42参照)			水道事業所 簡易水道事業所
	気仙広域連合衛生センター施設見学の受け入れ	(再掲 4-1①No.112参照)			気仙広域連合衛生課

達成目標の進捗状況：環境教育・環境学習

項目	平成23年度実績	令和4年度実績	令和4年度目標
青少年の環境保全実践活動等参加団体数	12団体	14団体	30団体

■4-2 環境保全活動・環境配慮■

【施策の方針①】環境保全活動の推進

No.	主な事業・取組名	内 容	令和4年度実施状況	令和4年度決算額(円)	担当課
	須崎川清流化対策推進事業	(再掲 1-2②No.28参照)			市民環境課
	大船渡市公衆衛生組合連合会運営事業	(再掲 3-1③No.98参照)			市民環境課
	市内一斉清掃	(再掲 3-1③No.99参照)			市民環境課
	環境に関する研修会の開催	(再掲 4-1②No.114参照)			市民環境課
115	地域とはじめる環境報告会	環境保全に関する情報共有と共通認識の形成を図るため、工場・事業場における環境に配慮した活動など様々な取組みを紹介し、工場等とその周辺の住民とが意見交換する。	実績なし。	0	市民環境課
	清掃美化運動推進事業	(再掲 3-1①No.84参照)			大船渡地区環境衛生組合 市民環境課
	海づくり少年団支援事業	(再掲 4-1①No.109参照)			水産課
	市内一斉クリーン作戦	(再掲 3-1③No.103参照)			市民環境課
116	花いっぱい運動	花と緑を育て、潤いのあるまちづくりと環境美化に対する意識を高めるため、小中学校等に花の種子・苗の配布を行う。	【平成29年度終了】		中央公民館
	環境衛生図書展	(再掲 1-2②No.37参照)			市立図書館
	自然観察会	(再掲 2-1①No.66参照)			市立博物館

【施策の方針②】日常生活における環境配慮の推進

No.	主な事業・取組名	内 容	令和4年度実施状況	令和4年度決算額(円)	担当課
	エコドライブ普及運動	(再掲 1-1③No.14参照)			市民環境課
	エコライフ推進事業	(再掲 1-2②No.26参照)			市民環境課
	ごみ減量化・リサイクル啓発事業	(再掲 3-1①No.78参照)			市民環境課
	マイバッグ推進キャンペーン	(再掲 3-1①No.83参照)			市民環境課
	下水道(水質浄化)に対する住民意識の啓発	(再掲 1-2②No.32参照)			下水道事業所
	水道に対する住民意識の啓発	(再掲 1-2④No.42参照)			水道事業所 簡易水道事業所
	市道の修繕及び維持管理	(再掲 1-3①No.51参照)			建設課

【施策の方針③】事業活動における環境配慮の推進

No.	主な事業・取組名	内 容	令和4年度実施状況	令和4年度決算額(円)	担当課
	環境保全協定締結の推進	(再掲 1-1②No.11参照)			市民環境課
	エコドライブ普及運動	(再掲 1-1③No.14参照)			市民環境課
	地球温暖化対策推進実行計画の推進	(再掲 3-1①No.80参照)			市民環境課
	大船渡市環境保全推進協議会運営事業	(再掲 4-1①No.107参照)			市民環境課
117	エコ協力店いわての認定	ごみの減量化やリサイクルについて、自ら目標を立てて目標に取り組む店舗を「エコ協力店いわて認定店」として、県と共同で認定する。	3店舗の認定を更新。 令和4年度末現在、大船渡市内のエコ協力店いわて認定店は9店舗。	0	市民環境課
	公共工事等におけるリサイクル促進	(再掲 3-1②No.94参照)			建設課
	公共工事等における建設機械の排ガス抑制	(再掲 1-1①No.8参照)			建設課
	岩石採取計画の認可	(再掲 1-2③No.38参照)			商工課

【施策の方針④】開発事業における環境配慮の推進

No.	主な事業・取組名	内 容	令和4年度実施状況	令和4年度決算額(円)	担当課
	環境影響評価制度	(再掲 2-1①No.63参照)			市民環境課
118	防災集団移転促進事業	高台への住宅団地の整備に際しては、「都市計画法による開発許可に係る審査基準」に基づき、開発区域の面積規模に応じた面積の公園、緑地又は広場を設ける。	【平成30年度終了】		復興政策課
	被災市街地復興土地区画整理事業	(再掲 1-2②No.34参照)			市街地整備課
	大船渡地区津波復興拠点整備事業	(再掲 1-2②No.35参照)			市街地整備課
	公共工事等におけるリサイクル促進	(再掲 3-1②No.94参照)			建設課

達成目標の進捗状況：環境保全活動・環境配慮

項目	平成23年度実績	令和4年度実績	令和4年度目標
環境に配慮した行動を実践している人の割合	70.7%	83.7%	80%